

わたしの提言

○投稿内容:各コミュニティセンターにリサイクル分別ボックスを設置について

趣旨

各地区コミュニティセンター前にリサイクル分別ボックスを設置して、市のごみ収集車が回収し、コミュニティセンターの職員が管理する。

市は、ごみ減量化（地球温暖化）対策の説明会を開催し、住民に理解してもらう。

(2026年3月)

○回答

現在の市のごみ収集体制は、燃えるごみと燃えないごみの回収のほか、資源ごみについては、その種類により収集日を分けて設定して回収し、市民の皆様には排出の時間も守っていただき、ごみの分別は定着しているものと捉えております。

また、ごみ集積所からの回収でございますが、市清掃センターの受け入れ容量を考慮して搬入量が平準化するように地域ごとに収集日を設定し、平日のほぼ毎日ごみ収集車が稼働して業務を行っております。

このことから、新たにコミュニティセンターで資源ごみの回収を行うためには、ごみ収集車の稼働を増やし、現在の収集日の変更が必要となることが想定され、収集費用の増額や分別ボックスの設置費用も生じることに加え、コミュニティセンターまで距離のあるご家庭に関しては利用が難しいと捉えております。

また、リサイクル分別ボックスを設置することにより、管理や費用負担など各コミュニティセンターや自治会などにもお願いする事項も生じてまいりますので、現在の体制では難しいことと考えております。

なお、市では資源ごみの集団回収を行う団体に対して報奨金をお支払いすることでリサイクルの推進に取り組んでおります。この報奨金は各自治会などでの集団回収も対象となりますので、ご活用いただければと考えております。

市では、各コミュニティセンター等において「ごみの分別と減量に関する市民講座」として担当課職員がお伺いし、市民の皆様を対象にごみの減量についての周知を図っております。今後におきましても、地域に出向いてご説明し、ごみの減量とリサイクルについてご理解とご協力を賜りたいと考えております。

(市民部 市民課)